



ちばの学童保育

2011年11月20日発行88号

本号の紙面	
東日本大震災／県連総会	1 頁
学童保育情勢／ほいく誌紹介	2 頁
白井市の指導員会／書籍紹介	3 頁
報告／千葉県指導員学校案内	4 頁

発行者 千葉県学童保育連絡協議会 船橋市本町3-4-3 千葉保育センター内
 TEL047-424-8102 FAX047-424-8108 e-mail chibagakudo@nifty.com

東日本大震災と千葉の学童保育

2011年3月11日、午後2時46分発生した宮城県沖を震源とする日本観測史上最大の地震と、その後の津波で東日本一体は未曾有の災害に襲われ、甚大な被害を受けました。また、東京電力福島第1原子力発電所の損壊で近隣の住民をはじめ多くの人達が避難を余儀なくされ、他県にも放射能汚染の不安が広がっています。

今回の地震・津波で亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、ご遺族の皆様には心からお見舞い申し上げます。また被災された方々には心よりお見舞い申し上げます。

震災時、県内の学童保育所の対応については指導員の献身的な対応で、帰宅困難な保護者への児童の引渡しでは学童保育や指定避難所に宿泊しながら対応し無事全員保護者に引き渡すことができました。しかし、自治体や小学校の対応がまちまちで、各自治体に対し「緊急時対応マニュアル」の見直しや、施設設備の耐震診断、学校との連携など多くの見直し点検活動させる事が重要となってきました。

さて今回の震災に対して県内の被災地域への支援として全国学童保育連絡協議会を通じて全国から義援金を頂きました。千葉県学童保育連絡協議会では、この義援金を使い今回の東日本大震災の被災地域であります旭町・浦安市・習志野市を中心として地域に各々の実情に見合った支援を行う所存です。また福島第1原子力発電所の影響により県内で放射能汚染の度合いが高い地域にも何らかの支援を行いたいと考えています。

また未だに被災中の東北地域や福島では、被害により指導員の給与も払えない状況等が続いています。千葉県学童保育連絡協議会では、こうした地域に対して災害義援金の募集等、何らかの具体的な支援をしていきます。今後とも皆様の温かい支援をよろしく願います。

2011年度 千葉県学童保育連絡協議会 定期総会 開催しました

2011年7月10日(日)船橋市中央公民館

本年度は、沢山の加盟地域の参加者と個人加盟者のほかに未加盟である浦安市の保護者が参加し、活動報告や活動方針等の報告のほか、地域の状況報告も活発におこなわれました。尚、新しい役員については下記の通り、決定いたしました。各地域より1名以上の選出ですので、いまだ決定していない地域は必ず選出しましょう。

会長：小川貴敏(船橋市) 副会長：原田昭弘(習志野市) 中西光司(八千代市) 佐藤益雄(個人) 事務局長：田村明日香(白井市) 事務局次長：小松崎真一(船橋市) 磯村陽子(四街道市) 井上隼人(千葉市) 常任幹事：鈴木美加(八千代市) 橋田ミエ子(習志野市) 國府田佐姫子(四街道市) 千葉順江(個人) 会計・事務局：飯田啓子(専従職員) 会計監査：相場康文(個人) 小坂陽一(四街道市)

1年間よろしくおねがいします



学童保育をめぐる最近の動き



< 指定管理者制度でも「安定的な運営」を！総務省通知 >

2010年12月28日、総務省は「公の施設」の管理運営について指定管理者制度の「適切な運用」を求める通知を出しました。

- ① 指定管理者制度を導入するかしないかを含め幅広く途方自治体の自主性にゆだねられていること。
- ② サービスの水準の確保という要請を果たす最も適切な提供者を議会の議決を経て指定するものであり、単なる価格競争による入札とは異なること。
- ③ 管理が適切に行われているかを定期的に見直す機会として期間を定めたものであり、法令上の定めはないものである。安定的な運営の要請も勘案し、指定期間を定めること。
- ④ 指定にあたっては利用者や住民からの評価等を踏まえ同一事業者を再び指定している例もあり、施設の態様に応じて適切に選定を行うこと。そのほか、指定管理者の労働法令順守、選定の際の情報管理体制のチェックなどを自治体に要請しています。

2011年1月5日、片山総務大臣は年頭会見で「本来、指定管理になじまない施設にまで集中改革プランという法的根拠のない仕組みを全国に強いたことの解除」のため上記の通知を出したと説明しました。学童保育の運営に指定管理者制度を導入させない！既に導入している市町村への撤回！の働きかけにこの通知を活用してゆく必要があります。

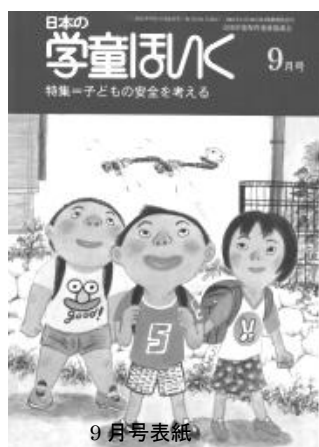
< 「千葉県放課後児童クラブ（学童保育）ガイドライン」の活用 >

千葉県は、折角素晴らしい「千葉県放課後児童クラブ（学童保育）ガイドライン」を作ったものの一向に活用していません。県連協は、千葉県に対してこのガイドラインに基づいた運営仕様書を2011年度末までに作成し、実行するよう提案して行きます。

日本の学童ほいく

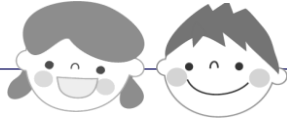
日本で唯一の学童保育に関する専門誌です。月刊で発行。1冊330円(送料76円)でお届けします。

学童保育に関するありとあらゆる情報が満載。全国で4万人の人が購読しています。



9月号特集「こどもの安全を考える」です。皆さんにもぜひ読んでもらいたい1冊になっています。

●元指導員の野中賢治さんの「『子どもにとっての安心・安全』をかんがえる」、関東学院大学准教授の中津秀之さんの「子どもの遊びと、オトナの役割」、震災の日を振り返って指導員と保護者の方が文章を寄せています。あの日から半年。いざという時の事も含めて、日々の安全というものを、今一度それぞれの立場で考え直すきっかけにしてほしいと思います。



白井市学童保育指導員会会長 尾上里美

白井市には小学校が9校あります。その中の8校に9ヶ所（内1校には2ヶ所）の学童保育所があり、全て公設民営です。当初は、プレハブだった学童も利用児童の増加や老朽化のため、ここ3～4年の間に建替えたり、その準備に取り掛かっています。そうした中で、大きな施設の所、校舎内の専用施設、空き教室利用施設、既存施設の所など施設も子どもの人数も、各学童大きく変わってきました。

このように状況の異なる学童保育所で働いている指導員が集まり、専任指導員は正会員、補助指導員は準会員という構成で活動しているのが、白井市学童保育指導員会です。現在は7学童の加盟にとどまり、市内全ての指導員との交流が図れていないことが、残念ですし、課題です。月2回行う定例会や研修会ではそういった課題にも取り組んでいます。

昨年度は市連協を通して、指導員会からも「専任指導員の2人確保」を要望し、今年度はようやく全学童、専任2人体制でスタートできたことが、とても嬉しく力強く感じています。しかし、今回の改善は各父母会の運営努力によるもので、市が改善をはかったわけではありません。ですから、今年度も引き続き公費負担で白井の子どもたちが、充実した保育を一律に受けられるような指導員体制の実現を要望していきます。幸い、市長との懇談会も毎年実施し、現状をお話しする機会がありますので、子どもの様子、指導員の状況を伝えていきたいと思っています。

定例会では、各学童の近況報告もし、行事や保育内容の向上に一役買っています。話し合いの中で、学童の子どもたち同士の交流をさせたいという意見が出され、“学童合同レク大会”を開催するようになりました。3回目となる今年は、より充実した内容にするため計画を見直しています。それから、市への要望が叶い、「防災マニュアル」が作成されました。その中身を更に現実の緊急時に生かせるよう「不審者対応訓練・救急救命講習」等の研修会を開いており、指導員一同子どもたちの安全な生活を守るように共通認識を高めています。その他、絵本に関すること、日々の保育で必要な工作・あそび等の実践の研修会も行っています。

これからも、存分に話し合いのできる指導員会という場を大切にしながら、実践を深める活動を続けていきたいと思っています。

その他の本紹介・・・「2011年度保育運動資料集」(2,000円)ができました！

県内の保育所・幼稚園・学童保育等の実態調査より、実施状況を統計的にまとめています。他地域との比較から、自地域の保育状況を客観的に把握できる、役に立つ資料集です。また、自治体にもお勧めできる一冊です。

第36回 全国学童保育指導員学校・南関東会場 報告

2011年6月12日(日)市原市 東海大望洋高校 にて開催!



今年は参加者数 635 人(千葉県内では 346 人)の参加がありました。午前中の全体会では、福島大学の宮勇雄先生による「子どもの見方を変えて 保育・子育てを楽しくーチームワークで保育・子育てを一」の講演がありました。厳しい雇用による退職も多い中指導員同士のチームとしての関わり方についての話があり、もっと聞きたかったとの声もありました。午後の講座は、入門講座、理論講座、実践講座、実技講座、特別講座と多様な内容となり、全講座とも好評でした。

第46回 全国学童保育研究集会 in 石川 報告

2011年10月22日(日)全体会 いしかわ総合スポーツセンター

10月22日(日)分科会 金沢大学 角間キャンパス

今年は、思いもよらぬ震災後の全国研となりました。被災地3県からの報告もあり、考え深い全国研となったようです。是非、各地域で参加者たちの声を聞いてみましょう。参加者からの感想を一つ紹介します。

◎往復の道中でも、学童保育の話題は尽きず、全体会では被災地 3 県の報告で想像すると涙が出てしまうので、違う事を考えようとして堪えようとする程、辛い話でした。分科会では、素敵な講師や仲間の出会いがありました。我が愚息を預けている学童ほいくの質をあらためて考えた 2 日間でした。(保護者)



第31回 千葉県学童保育指導員学校

2011年12月18日(日)幕張セミナーハウス

現在、各地域から選出された実行委員にて協議しながら、内容をまとめています。同じルームの指導員仲間、地域での指導員仲間・・・たくさん誘って参加しましょう。詳しくは、リーフレットをご覧ください。

お楽しみに!

ふくしまの子どもたちに本を届けよう!!



福島県より「子どもたちの読む本が不足している」との声から、千葉県連では福島県被災地へ本を

贈ることになりました。ご家庭で眠っている本などで、きれいな本を提供できる方は、12月18日(日)

千葉県学童保育指導員学校で集めます。1冊からお預かりします。当日会場へお持ち下さい。また、送料費のカンパも受け付けます。ご協力をお願いします。